

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
平成30年度事業 点検・評価調書

4-II-8

4-II
-8

章 節	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備		取組項目	ガイド窓口の設定
	II ガイダンス機能・ガイド体制の充実		事業主体	佐渡観光交流機構
	事業(施策)名	8 ガイド窓口の設定	関連団体	佐渡市世界遺産推進課、佐渡市農業政策課、佐渡市観光振興課、佐渡市社会教育課、佐渡を世界遺産にする会
事業実施期間	H28～R4			
事業概要	<p>【事業目的】 ○ガイド窓口の設定により、利用者の利便性向上を図る。</p> <p>【事業内容】 ○予約受入窓口とガイド運営体制を整備する。</p>			
30 事業計画と実績	<p>【30年度計画】 (佐渡金銀山ガイダンス施設が主として担う機能であると考え、ガイダンス施設のガイドステーションを運営する団体が未定であるため)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●個人旅行者向けに当機構が窓口となり佐渡エンジョイプランでガイドツアーを提供する。(佐渡エンジョイプランで販売することにより、インターネットでの予約が可能) ●佐渡金銀山を楽しむガイドツアー商品を造成する。 ●ガイドのワンストップ窓口の構築について検討する。 <p>【30年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●佐渡エンジョイプランで、相川、両津、小木、真野、赤泊の4コース(通年募集)のほか、笹川地区のガイド商品を販売した。実績数 相川:47名、両津・11名、笹川地区4名。 ●「佐渡エンジョイプラン」のサイトの改良を行い、インターネット予約～決済システムを導入し、島内外からの利用者の利便性を向上させた。 ●きらりうむ佐渡発着の1時間ガイドツアーのコース新たにを造成した。 ●ガイドのワンストップ窓口の構築について検討したが、各ガイドグループの方針等調整ができないため、見送ることとした。 			
課題・今後の取組	<p>【課題】 佐渡市が育成を行っている「金銀山ガイド」と、当機構が事務局を行っている「相川ふれあいガイド」のガイド同士の連携やガイド人員の補充などの協力体制の構築が必要である。</p> <p>【今後の取組】 「金銀山ガイド」グループと相川ふれあいガイドの連携体制を構築する。</p>			
事業評価	<p>【事業の達成度】 計画どおり目標を達成できたことからBとした。 [a ・ b ・ c]</p> <p>【事業実施の効果】 [a ・ b ・ c]</p> <p>【総合評価】 [A ・ B ・ C]</p>			

a: 進んでいる。高い。
b: 概ね順調。概ね適切。
c: 遅れている。低い。

A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。
B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。
C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。